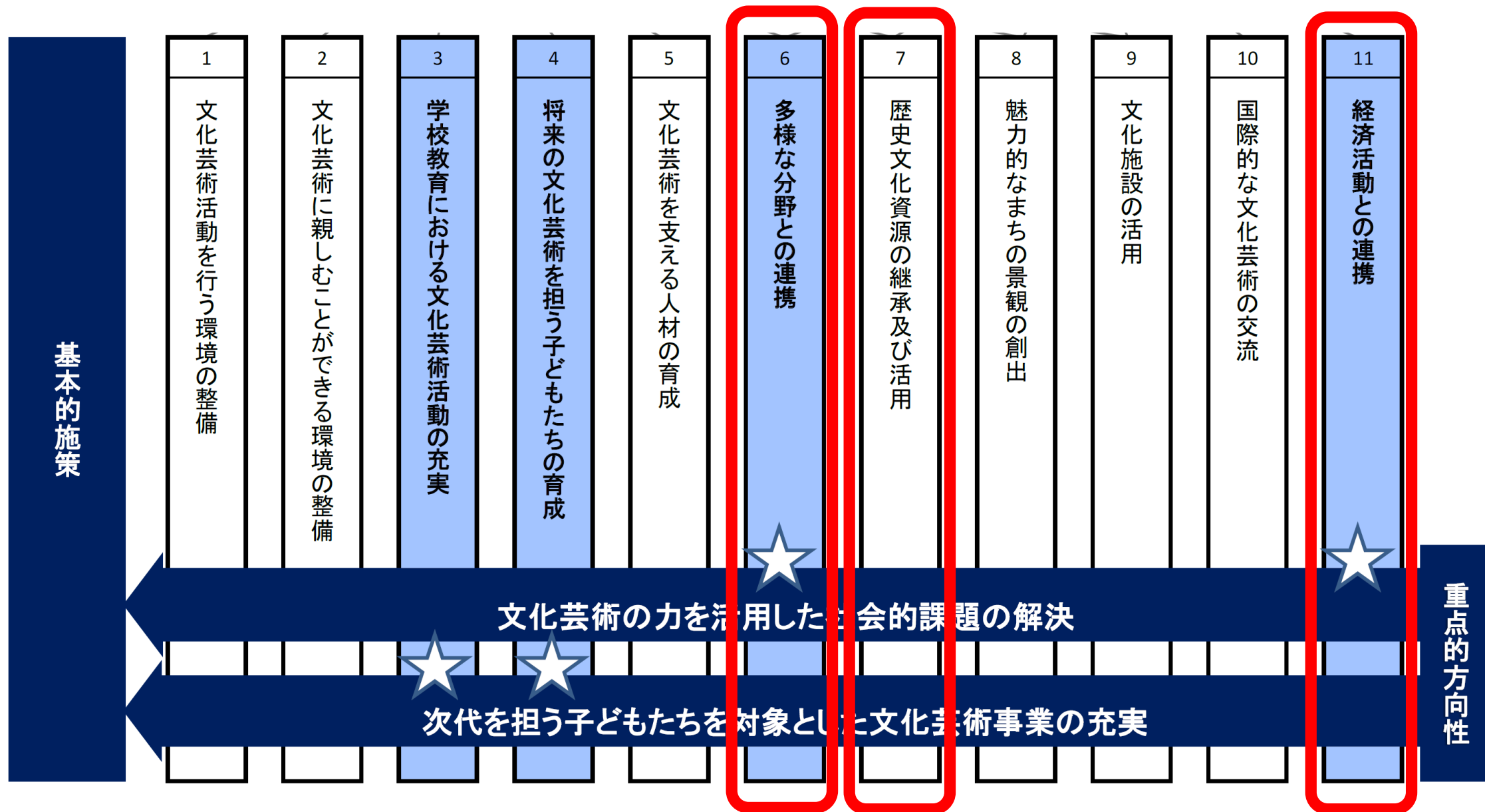


堺市文化芸術審議会部会 第3回資料

負担金事業

阪田三吉名人杯将棋大会

# 文化芸術推進計画と整合する基本的施策



## 概要

○市制施行100周年を記念し、阪田三吉名人顕彰事業として昭和63（1988）年から始まる。

○参加対象：全国のアマチュアを対象

○参加人数：	A級（三段以上）	108人	
	B級（初段～二段）	128人	
	C級（級位者1～4級）	128人	
	D級（5級以下及び初心者）	128人	
	E級（中学生以下、6級以下）	96人	
	F級（小学校4年以下、6級以下）	96人	計684人

○開催時期：5月第3日曜日

○会場：堺市立陵西中学校 体育館

○参加費用：大人1,300円、子ども700円

○審判長：内藤國雄九段（阪田三吉名人の孫弟子）

○主催：堺市・堺市教育委員会・公益財団法人 堺市文化振興財団

○特別協力：公益財団法人 堺市就労支援協会

○負担金額：令和元年度 5,218千円

## 事業目的

○全国のアマチュア棋士を対象とする将棋大会を通じ、本市出身の阪田三吉名人を顕彰するとともに地域文化の活性化、さらには堺市の都市知名度の向上を図る。



# 賞

## ○賞

各クラスとも優勝者に賞状・賞杯及び記念品、準優勝者、3位及び4位に賞状及び記念品、5位に記念品を贈呈

日本将棋連盟から次のとおり免状、級位認定状を贈呈

A級：優勝者に五段

B級：優勝者に三段

C級：優勝者に初段

D級：優勝者に3級、準優勝者及び3位に4級

E級：優勝者に5級、準優勝者に6級、3位に7級、4位に8級、5位に9級

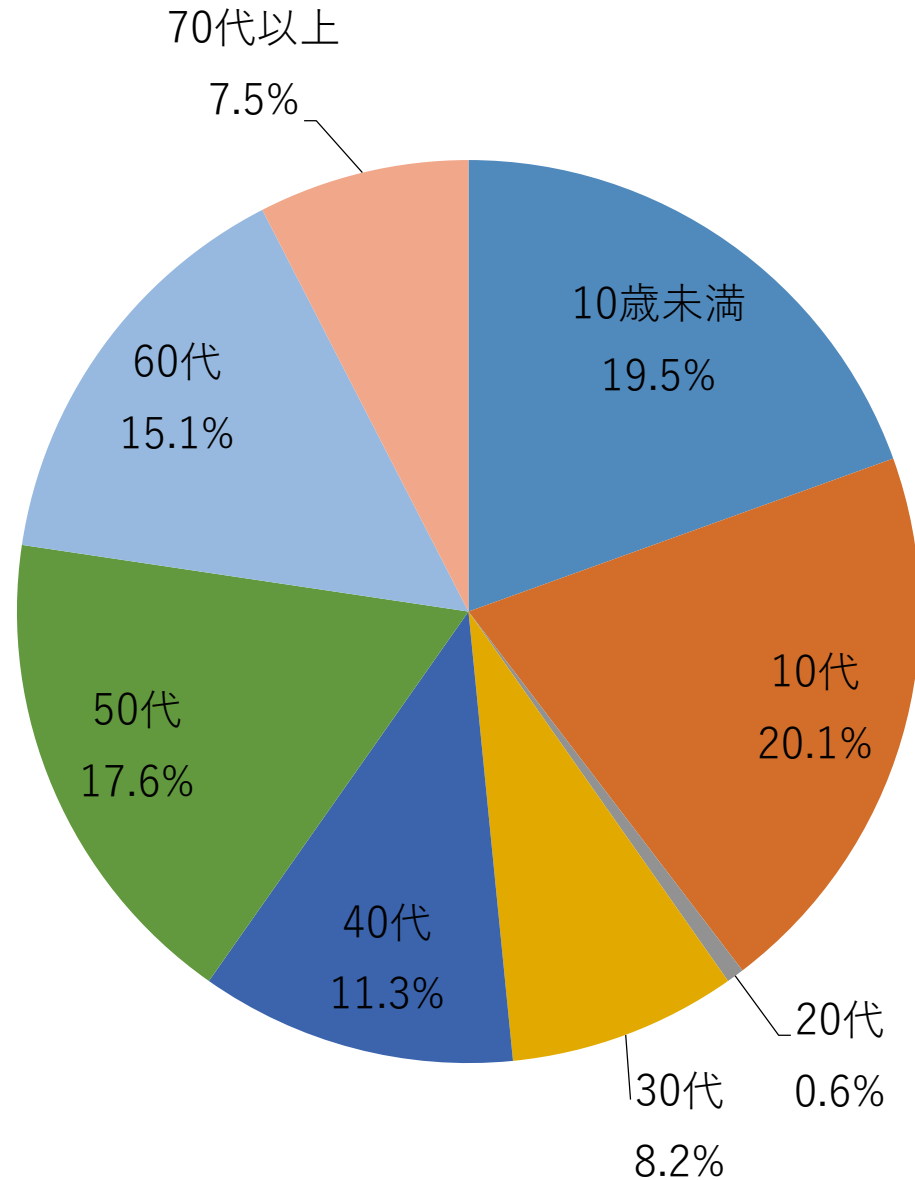
F級：優勝者に8級、準優勝者に9級、3位、4位、5位に10級

E級、F級の入賞者以外の希望する参加者に10級

○公益財団法人 堺市就労支援協会から各クラスの優勝者に記念品（反骨の棋士賞）を贈呈

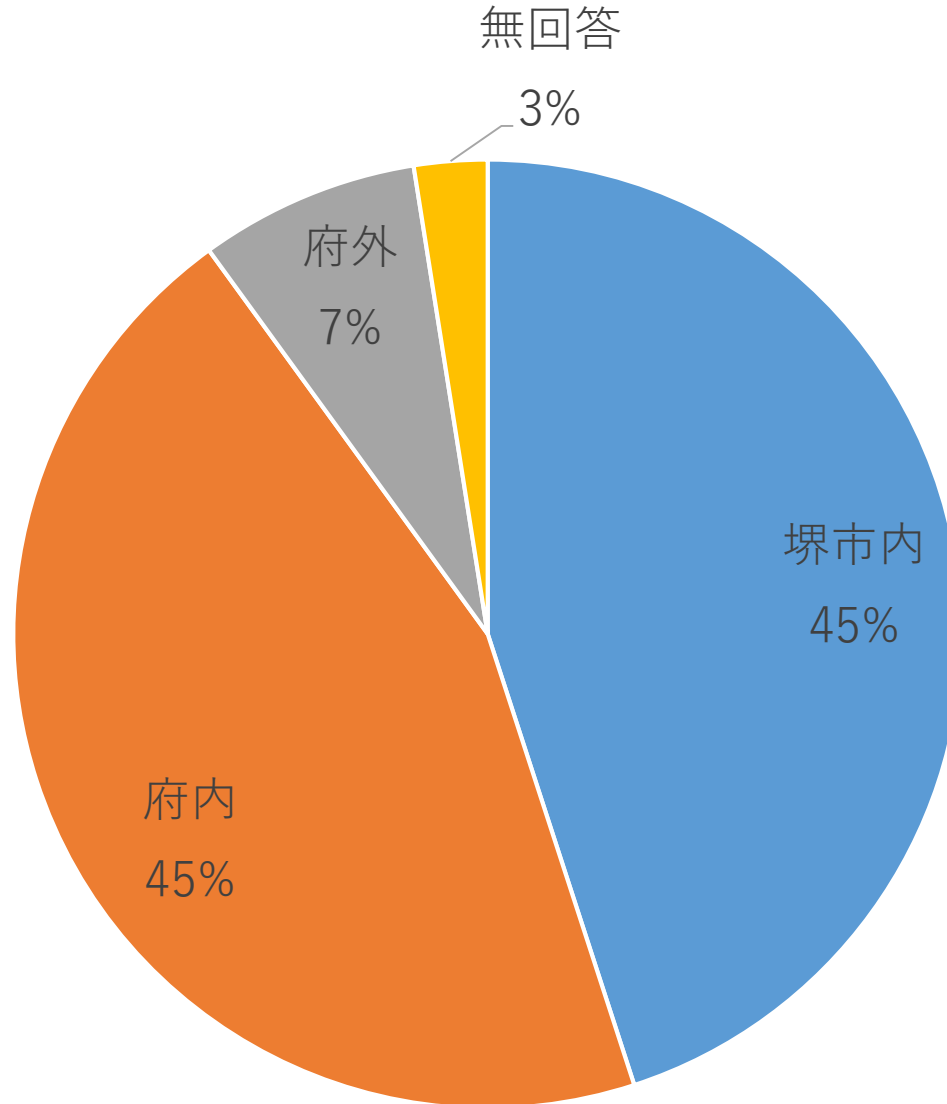
## 参加者の年齢構成

20歳以下の若い参加者が全体の4割を占めている。  
全体的に幅広い年代が参加している



## 参加者の住所構成

市内在住者の参加が5割弱。府内のみならず、全国各地から参加がある全国規模のアマチュア大会





# 指導対局

○対局以外にもプロ棋士による指導対局を実施。

小林 裕士 (七段)	矢倉 規広 (七段)	大石 直嗣 (七段)	安用寺 孝功 (六段)
			

池永 天志 (四段)	室田 伊緒 (女流二段)	藤井 奈々 (女流1級)
		





# 阪田三吉名人の顕彰

○会場内に阪田三吉名人の顕彰パネルを設置



○詰め将棋問題を参加者に配布するとともに会場内に掲示。その解答を近隣にある「人権ふれあいセンター阪田三吉記念室」に設置することで参加者を記念室へ誘導し、阪田三吉名人について理解を深める機会とする

